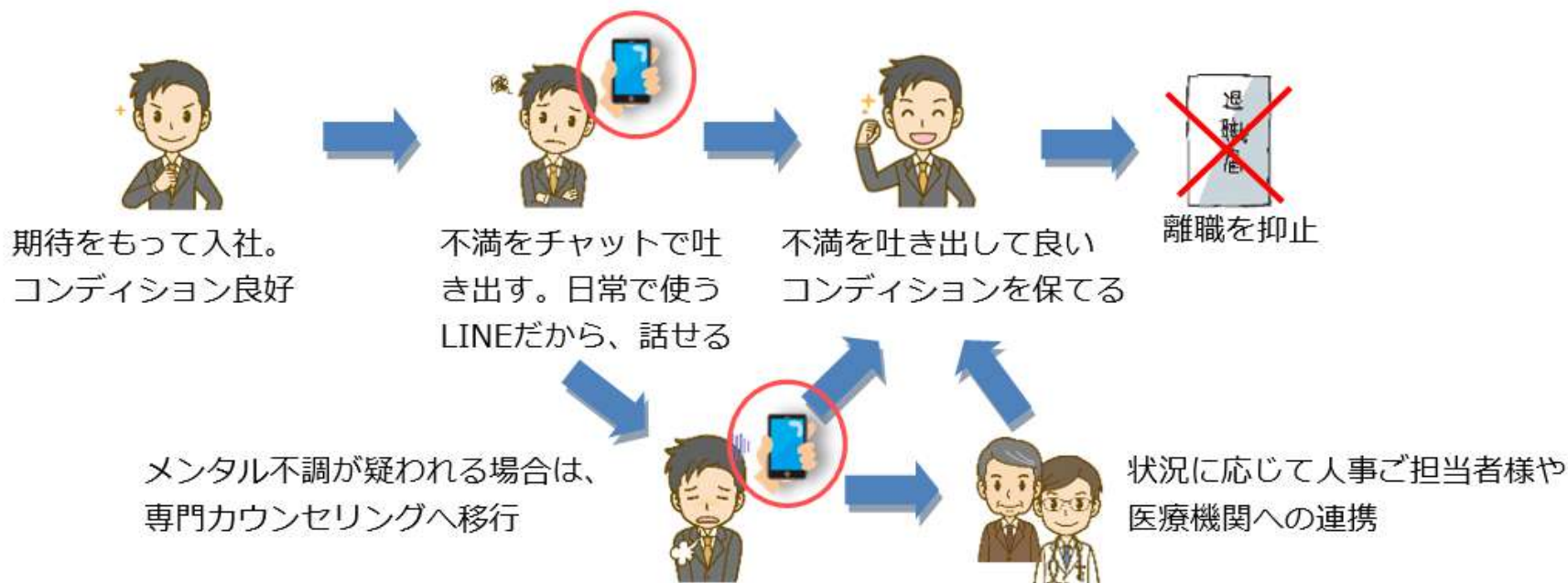


日常で使うLINE。だから、話せる。 若手の離職抑止に特化したチャット相談サービス

- ✓ 相談員と利用者の「つながり」を重視。利用者一人ひとりに相談員から声掛け
- ✓ 敷居が高く感じてしまいがちな「相談」ではなく、気楽な「雑談」によるコミュニケーションの促進
- ✓ サービスの「中の人」は心理カウンセラー。状況に応じて心理相談に移行



LINE相談によって早期離職の抑止につながった事例

①～③ 相談者が話しやすいよう、相談員からの声掛けを繰り返し実施

④ 相談したい気持ちの表明（相談は不成立）

⑤ キャリアと職場の人間関係に悩み、退職も考えている悩みを吐露

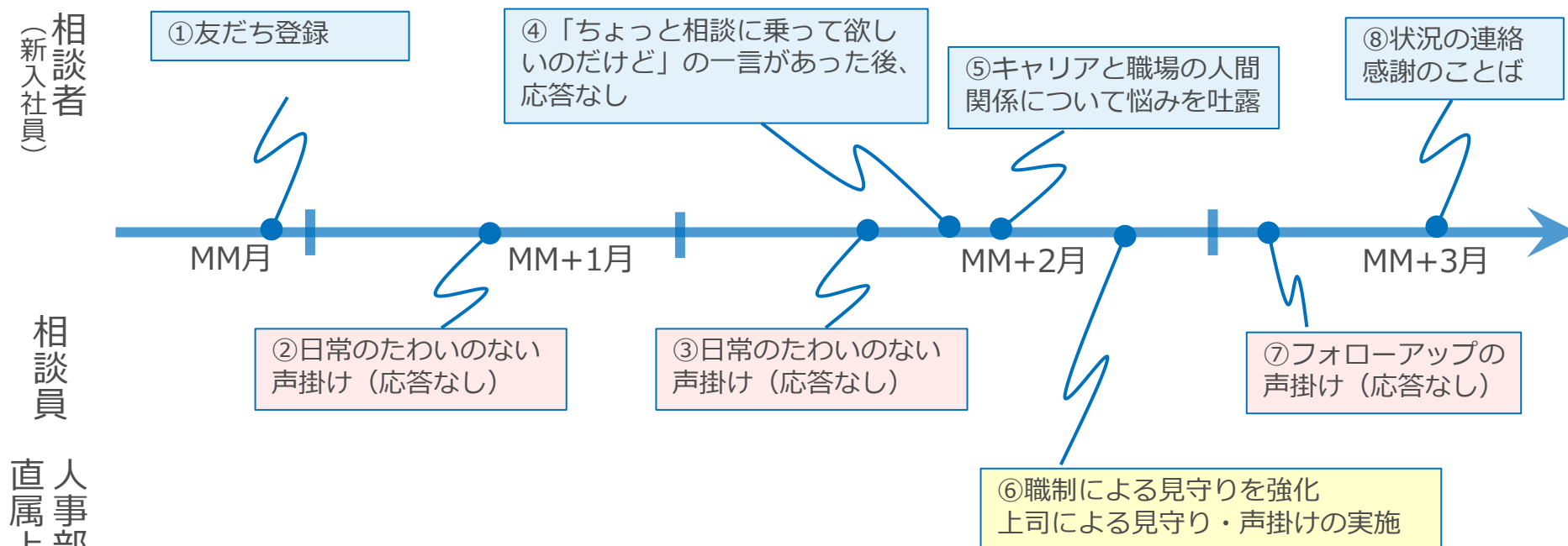
⑥ 相談員と人事部門との連携。直属の上司による見守りや声掛けを実施

⑦ 相談員からフォローアップの声かけ

⑧ 仕事を続ける意思表示と「上司のおかげでなんとかなった」「感謝します！」の報告

カウンセラーからの
たわいない声掛けから、
悩みの吐露に繋がった

早期に対応したため、
離職を防げた



※個人情報が含まれているため、複写（コピー、写真撮影等）は
ご遠慮頂いております。

スマホを活用した次世代EAP「コンディション・サポート・プログラム（CSP）」

動画配信サービスを用いて、いつでも必要なときに、メンタルヘルスケアやリラクセーション、コミュニケーション、感情マネジメント等の教育コンテンツで学べます。 

ビジネスチャットや**ビデオ会議システム**を用いて、遠隔地からの集合研修や個別研修を実施します。     

ビジネスチャットや**ビデオ会議システム**、**オンラインサロン**を用いて、自組織に最適なコンディション・サポート・プログラム推進体制の構築に向けて専門コンサルタントがサポートいたします。



教育

コンケアや**オンラインアンケート**を用いて、従業員や児童・生徒のコンディションを定期的に把握し、不調者に早期のフォローアップを行います。また、ハラスメントやいじめの通報もスマホからウ受け付けて、早期解決に繋がります。



見守り

スマホで繋がる
次世代EAP

支援

ビジネスチャットや**ビデオ会議システム**を用いて、遠隔地から復職・復学支援プログラムを提供します。



コンケアや**オンラインアンケート**を用いて、休職・休学中のコンディションを把握して早期のフォローアップに繋がります。  

動画配信サービスを用いて、セルフケアの動画コンテンツを視聴したり、**SNSアプリ**や**ビジネスチャット**、**ビデオ会議システム**を用いていてカウンセラーと相談を行い、早期の復帰をサポートします。



復職
復学

相談

SNSアプリや**ビジネスチャット**、**ビデオ会議システム**を用いて、いつでも相談したいとき気軽に相談できる体制を提供いたします。



見守りで発見した不調者には、**SNSアプリ**や**ビジネスチャット**を使って従来の相談窓口には無かったカウンセラーからの声かけも可能です。



※電話・スマートフォンへの接触時間は1日平均100分以上（2013年の倍）にもなっています。

出典：博報堂DYメディアパートナーズ「メディア定点調査2018」

※動画サイトの利用時間は5年間で2倍に増え、特に20代以下ではSNSと動画サイト利用時間が飛躍的に伸びています。 出典：総務省「情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告」2017年